

重要なお知らせ；ソフトウェアに起因する現象のご連絡

SW1A形 Automation Organizer FC6A形 MICROSmart

FC6A形 MICROSmart において、以下2件の現象を確認いたしました。対象製品をご使用のお客様は以下に記載している内容をご確認の上、ご対策くださいますようお願いいたします。

現象一覧

No.	現象	現象修正バージョン	リリース日
1	BACnet 通信で、COV 機能または COVU 機能を使って高頻度で COV 通告を送信し続けた場合、BACnet 通信が停止して電源再投入するまで復旧できないことがある。	FC6A形 Plus CPU モジュール Ver.2.21	2022年12月
2	BACnet 通信で、Ethernet ポート 1 のサブネットマスクが 255.255.255.128～255.255.255.254 の場合に「Unsubscribed COV を送信する」を有効にすると、システムエラーが発生することがある。	FC6A形 Plus CPU モジュール Ver.2.21	2022年12月

対策方法

Automation Organizer Ver.4.4.0 に同梱される以下バージョンのソフトウェアで対応しております。

- FC6A 形 Plus CPU モジュール システムソフトウェア Ver.2.21

弊社ホームページより上記のバージョンまたはそれ以降のバージョンのインストーラ【システム統合ソフトウェア Automation Organizer アップデート版】をダウンロードし、インストールしてソフトウェアをアップグレードしてください。

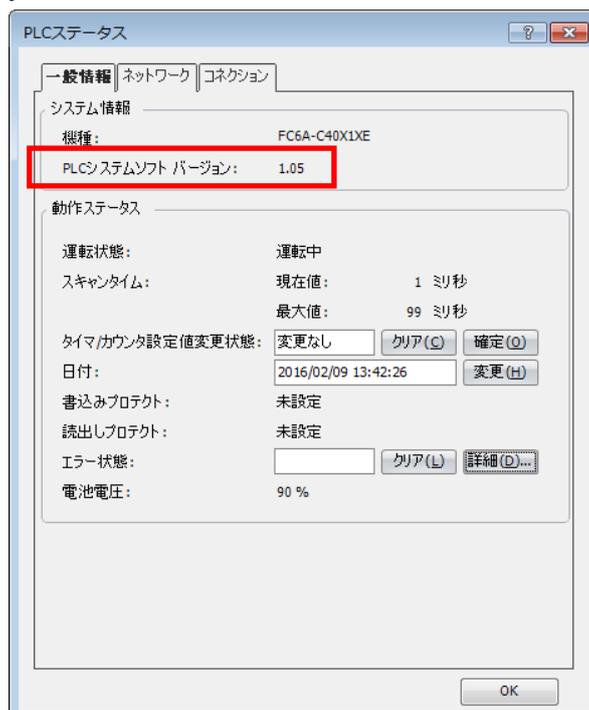
<https://jp.idec.com/RD/software/automation-organizer>



図序-1：ソフトウェア ダウンロード サイト

システムソフトウェアのバージョン確認手順

お手元の FC6A 形 CPU モジュールのシステムソフトウェアのバージョンは、WindLDR の PLC ステータス画面でご確認いただけます。



図序-2：PLC ステータス画面

No.1
【対象製品】

□ FC6A 形 Plus CPU モジュール Ver.1.20~Ver.2.20
 (Automation Organizer Ver.3.12.0~Ver.4.3.0/ WindLDR Ver.8.9.0~Ver.8.23.0)
 製品形番：SW1A-W1C

※弊社ホームページからダウンロードしたソフトウェアも含まれます。

機種	形番
FC6A 形 Plus CPU モジュール	FC6A-D16**CEE、FC6A-D32**CEE

【現象】

BACnet 通信の COV 機能（※1）または COVU 機能（※2）を使って高頻度で COV 通告を送信し続けた場合（※3）、BACnet 通信が停止して電源再投入するまで復旧できないことがあります。

※1：他の BACnet デバイスから報告要求を受けて、報告要求で指定された BACnet オブジェクトの Present_Value の変化を一定期間通知する機能です。Present_Value が COV_Increment よりも大きく変化した場合に、COV 通告を送信します。

※2：BACnet オブジェクトの「Unsubscribed COV を送信する」（図 1-1）が有効の時、Present_Value の変化を通知する機能です。Unsubscribed COV 周期で設定した周期、または Present_Value が COV_Increment よりも大きく変化した場合に、COV 通告を送信します。

※3：1 秒間に約 30 個以上の COV 通告を送信する場合を指します。例えば、次のような場合に頻度が高くなります。

- BACnet オブジェクトの Present_Value が頻繁に COV_Increment より大きく変化する。
- 30 個以上の BACnet オブジェクトの「Unsubscribed COV を送信する」を有効にする。

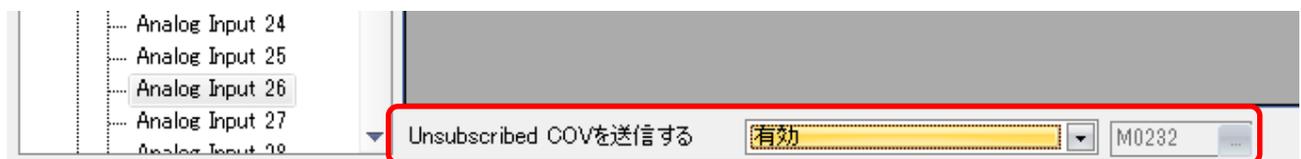


図 1-1：BACnet オブジェクトの「Unsubscribed COV を送信する」設定

【暫定的な回避方法】

次の方法で COV 通告の頻度を減らしてください。

- BACnet オブジェクトの COV_Increment を大きな値に設定して、COV 通告の頻度を調整する。
- 周期が来た時に一度に送信する COV 通告を減らすため、「Unsubscribed COV を送信する」を有効にする BACnet オブジェクトは同時に 20 個以内とする。

【恒久的な対策方法】

Ver.8.24.0 またはそれ以降のバージョンの WindLDR を用いてシステムソフトウェアをアップグレードしてください。詳細な内容は「対策方法」の項目を参照ください。

No.2
【対象製品】

□ FC6A 形 Plus CPU モジュール Ver.1.20~Ver.2.20
(Automation Organizer Ver.3.12.0~Ver.4.3.0/ WindLDR Ver.8.9.0~Ver.8.23.0)

製品形番：SW1A-W1C

※弊社ホームページからダウンロードしたソフトウェアも含まれます。

機種	形番
FC6A 形 Plus CPU モジュール	FC6A-D16**CEE、FC6A-D32**CEE

【現象】

Ethernet ポート 1 のサブネットマスク (図 2-1) が 255.255.255.128~255.255.255.254 の場合に、BACnet 通信で任意のオブジェクトの「Unsubscribed COV を送信する」(図 2-2) を有効に設定またはデバイスで有効にすると、システムエラーが発生することがある。

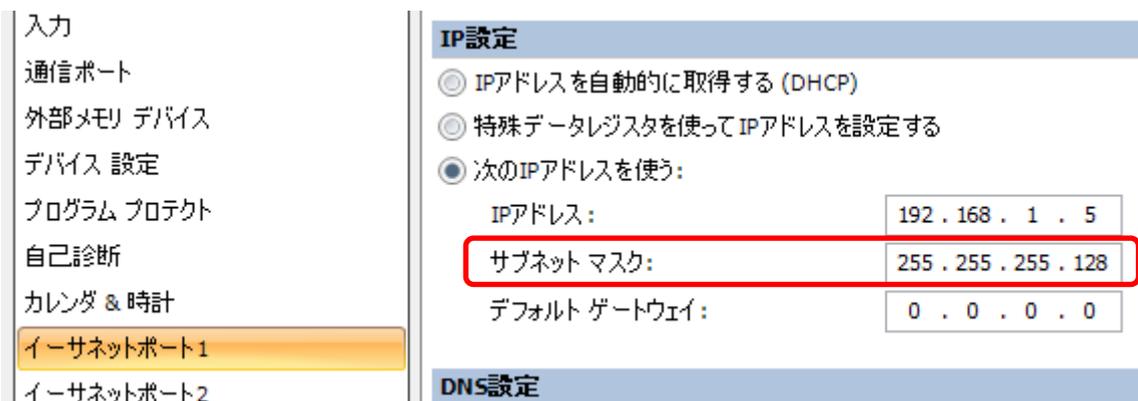


図 2-1：Ethernet ポート 1 のサブネットマスク設定

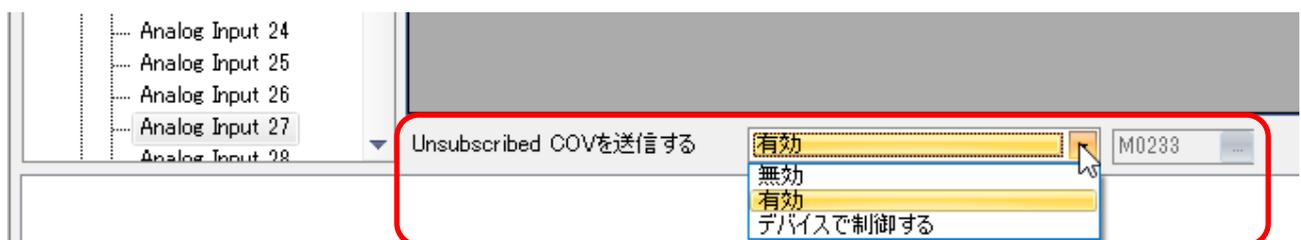


図 2-2：BACnet オブジェクトの「Unscribed COV を送信する」設定

【暫定的な回避方法】

次のいずれかの方法を実施してください。

- サブネットマスクを 255.255.255.128～255.255.255.254 以外に設定する。
- 全ての BACnet オブジェクトの「Unsubscribed COV を送信する」を無効にする。

【恒久的な対策方法】

Ver.8.24.0 またはそれ以降のバージョンの WindLDR を用いてシステムソフトウェアをアップグレードしてください。詳細な内容は「対策方法」の項目を参照ください。